

県の防災無線で受け、消防用サ  
イレンや消防無線等で防災関係  
団体へ周知している。特に災害  
が迫っている警報等は、消防署  
や消防団等により各家庭へ周知  
している。行政として今後の大  
きな課題は各家庭に迅速に速報  
していくことであり、どうい  
うシステムを構築するか取り組ん  
でいきたい。

**水道局次長** (2)総合的な雨水排水  
計画に基づき地域の浸水等に対  
する安全度の向上を図るとも  
に、市街地の下水道区域内にお  
ける雨水の適切な排除や浸水家  
屋の解消等を目的とし、整備促  
進に努めている。昭和49年度事  
業着手当初から汚水と雨水の分  
流方式による雨水対策事業を行  
い、国庫補助事業による雨水管  
渠の整備を進めている。鬼橋町  
の汚水整備については、平成13  
年度に竹松町から辻第1踏切を  
横断し、今年度までに上流へ約  
700mを整備している。

**水道事業管理者** 今後地下水との  
バランスもとっていかないと  
いけないと考える。

**市立病院の経営は、  
なぜ直営できないのか  
市立竹松幼稚園・保育所を  
父母の要求を入れて公立で  
残してほしい**

**久野議員**

(1)福祉政策について

北九州で、何度も生活保護を  
相談した方がガス、水道、電気  
もとまり、餓死しました。この  
問題で、厚生労働省は参議院行  
政監視委員会で、「生活保護申  
請を拒否してはならない」と答  
弁しています。本人から生活保  
護申請の要求があれば、申請書  
を渡してほしいがどうか。

市立竹松幼稚園・保育所の認  
定こども園で民営化は、父母の  
共通理解が深められず、公立の  
良質な教育・保育が提供される  
か疑問がある。不確定要素も強  
い。時期尚早ではないか。

あくまでも公立幼稚園に通わ  
せたい竹松地区の父母の要求に  
はどう応えるのか。

(2)市立病院の公設民営について  
問題点は、医者と患者の確保だ。  
直営でできないことがなぜ民  
営化で可能になるのか。

政策的医療は確保できるか  
指定管理者が次々と変わり、  
労働条件も変われば、市立病院  
では安心して働けない。どう応  
えるのか。

**福祉保健部長**

(1)生活保護は全

ての福祉施策等を活用しても、  
最低限度の生活が困難な場合に  
適用されるものであり受給しな  
くても対応できるケースについ  
ては、個々に応じアドバイス等  
行った上で、なお申請を希望さ  
れる方には申請書を渡している。

**市長**

認定こども園検討委員会

では、制度について、大方の理  
解を頂いたが、民営化にあたり、  
反対意見も考慮し、事業者選定  
の際、意見・要望を反映させる  
べきという答申を頂いている。  
公立の教育と保育方針の尊重、  
引継ぎ保育等の配慮が必要であ  
り、答申を踏まえ選定基準や移  
管条件等を検討し、実施計画案  
を策定しているところである。

**教育次長**

竹松幼稚園が廃園と

なったときには、他の公立幼稚  
園に入園をお願いしたい。

**市長**

(2)経営力があり独自のネ

ットワークがある医療法人等に  
指定管理者になってもらい、市  
立病院の経営再建を図りたい。

これまで、救急医療機関とし  
ての役割を果たし、感染症医療  
機関にも指定されている。指定  
管理者導入後も、市民の健康を  
守る責任があり、継続を条件と  
して協定を結びたい。

適正な医療を提供するために  
安定的な経営が求められるので、  
長期間の指定も考えている。

(その他の質問事項) 郡川上流の  
市有林を灌水と市民の学習の場に。

**本市における幼児教育の推進と  
産廃施設からの公害防止について**

**廣瀬議員**

(1)認定こども園について

竹松幼稚園と保育所を統合、  
民営化し、平成20年度から認定  
こども園として発足する計画が  
発表されたが、その後の状況と  
計画の進展について

本市では、公立保育園の在り  
方について論議されているが、  
今後、竹松以外の幼稚園におい  
ても他の保育園との統合による  
認定こども園への移行を考えて  
いるのか。

(2)産業廃棄物最終処分場の公害  
防止対策について

東大村の産業廃棄物最終処分  
場においては、上流からの水路  
が施設の中を通っており、6月  
の雨期を控えて下流域の住民に  
は不安が広がっている。施設を  
迂回するよう水路を付け替える  
協議を県とすることであるが、  
その結果について。

この施設の公害を防止するた  
めの恒久対策について、市はど  
のような考えを持っているのか。

**市長** (1) 認定こども園検討委員  
会の答申を受け、その趣旨を尊